

ダイヤデータの構造は以下の仕様になっています。

行程, 車両, 前駅発車時刻, 田牛貨タ駅発車時刻, 作業

使用できる文字はすべて半角の数字・空白・カンマだけです。1行ずつ改行してください。

各項目間は必ず1つのカンマで区切ってください、カンマは省略できません。

最大行数は99行までです(最終データ込み100行まで)。最終データは必須です。

データ名は、半角・全角可、拡張子は.txt、文字コードはUTF-8、改行コードはLF

として下さい。行程の前後には空白文字は付けないで下さい。

### 【各項目の説明】

| 項目名          | 指定文字     | 説明   |
|--------------|----------|--|
| 行程           | 1～8<br>9 | <p>1: 下り直通 JR→田貨タ→鮎沢</p> <p>2: 上り直通 鮎沢→田貨タ→JR</p> <p>3: JR 方折返し JR→田貨タ→JR</p> <p>4: 掌線方折返し 鮎沢→田貨タ→鮎沢</p> <p>5: 下り終着 JR→田貨タ (後記注意事項参照)</p> <p>6: 上り終着 鮎沢→田貨タ (後記注意事項参照)</p> <p>7: 下り始発 田貨タ→鮎沢 (後記注意事項参照)</p> <p>8: 上り始発 田貨タ→JR (後記注意事項参照)</p> <p>9: 最終データ 兼 機関車初期配置設定(後記参照)</p> |
| 車両           | 数字       | <p>前駅出発・初期配置時点での車両画像を指定します。</p> <p>列車種別はこの車両指定と関連付けされています。</p> <p><b>旅客列車は行程1、2のみ。</b></p> <p><b>45は行程1のみ。48は行程2のみ。46は行程4のみ。</b></p> <p><b>84は行程6、7禁止。85は行程6、7のみ。</b></p> <p><b>86は行程4、6、7禁止</b></p> <p>車両一覧は<a href="#">列車編成表マニュアル</a>をご覧ください。</p>                            |
| 前駅発車時刻       | 0～59     | <p>前駅の発時刻(分単位)です、時は省略します。</p> <p>行程7、8(始発)は、0とします。</p> <p><b>重要</b>各行は前駅発時刻の昇順に並べてください。</p>  |
| 田牛貨タ<br>発車時刻 | 0～59     | <p>田牛貨タの発時刻(分単位)です、時は省略します。</p> <p>駅間は2分、到着時刻＝出発時刻は通過設定となります。</p> <p>行程5、6(終着)は、0とします。</p>   |

|    |              |  |
|----|--------------|--|
| 作業 | 2, 3, 4<br>0 | 行程1・2、車両84・86の場合、田牛貨タでの作業を指定します。<br>2: E&S 荷役(車両84のみ)<br>3: 機関車交換(車両84・86)<br>4: E&S 荷役 + 機関車交換(車両84のみ)<br>上記以外は0とします。<br>旅客列車・回送列車の機関車交換はできません。 |
|----|--------------|--|

## 【注意事項】

### 数字入力注意

全ての数字には**前ゼロは付けないで下さい**、**誤動作の原因**となります。

### 出発間隔、駅間運転時間について

前駅ー田牛貨タ間の運転時間は2分です。前駅出発間隔は**2分以上**の時間を開けてください。

田牛貨タ出発は1分で続行可能です。

### データの並び順

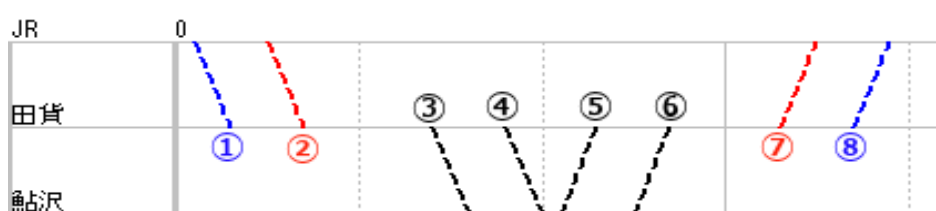
行程7・8(始発)以外のデータは**前駅発車時刻が昇順**になる様に記述してください。

データの最後には最終データを記述してください。

### 行程 5・6・7・8 の指定方法

田牛貨タでの始発(7・8)・終着(5・6)列車は本来の始発・終着の意味と異なります。

上り下り組成変更貨物列車の設定に使用します。



- ①: 行程5、車両86 ②: 行程5、車両84 ③: 行程7、車両85 ④: 行程7、車両85  
⑤: 行程6、車両85 ⑥: 行程6、車両85 ⑦: 行程8、車両84 ⑧: 行程8、車両86

[下り例] 5,86, 1, 0,0

5,84, 5, 0,0

7,85, 0,21,0

7,85, 0,26,0

行程78は前駅発車が0分ですが、記述順序チェックの対象外ですので、見やすい位置に記述して構いません。

### 最低停車折返し時間目安

各列車の最低停車時間は、E&S: 4分、機関車交換: 3分、E & S 関車交換: 4分  
石油折り返し: 16分、工事折返し: 12分、コンテナ折り返し: 15分

### 組成変更列車最低所要時間目安

先発出発: 後着列車到着の14分後以降、下りコンテナ先着の場合: 石油列車到着の20分後以降、HD2両での入換の場合若干短縮されます。

## 【最終データ 兼 機関車初期配置設定】

最終データを使用して機関車の初期配置設定を行います。

データ構造

9,配置指定,0,0,0

配置指定は8桁、上位の桁から機1・機2・・・一番下位の桁が機8となります。

必ず8桁で指定してください。

各桁の値は、<1:EF64 2:EF210 3:HD300 9:配置なし> となります。

『例』 9,91999329,0,0,0 機2:64 機6:HD 機7:210 他:配置なし

## 【データ作成からプレイまで】

① エディターやメモ帳などでダイヤを入力します。

PC等で入力してスマホへコピーする場合、文字コードはUTF-8、改行コードはLFである事を確認してください。

② アプリを起動して、サブメニューを開き、[ダイヤ読込]ボタンをタップします。

③ データ選択メニューが開きますので使用するダイヤを選択してください。

アプリでのデータ読み込み時のチェックは上記仕様の一部でチェックを省略しています。

チェックOKでも正常に動かない場合は、項目間の組み合わせを確認してください。

エラーが分からない時や、正常に動かない時は作成されたデータを添付していただき、

foxworks@haruki-kb.com まで送っていただければお調べ致します。